

「温泉の考古学的アプローチ」

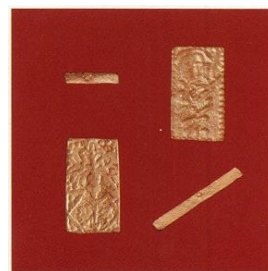
右島 和夫（当館 特別館長）

10月14日（土）13:30～15:00

中山道の通る高崎市域から草津へと続く「草津みち」。ハツ場ダム建設に際しての発掘調査からわかった「草津みち」の姿を紹介するとともに、温泉に続くみちを通った人々とその信仰について迫ります。群馬の温泉史を、考古学的視点で考えてみましょう。



久々戸遺跡で見つかった草津みち



久々戸遺跡出土慶長一分判金
（群馬県蔵）

- 会場：群馬県立歴史博物館 視聴覚室
- 定員：140名
- 参加費：無料

企画展を観覧される場合（常設展も含む）：一般800円

- 申込方法：9月14日（木）より、電話による事前申込が必要です。
027-346-5522（開館日の9:30～17:00）

※状況により、内容に変更を生じる場合があります。

群馬県立歴史博物館

高崎市綿貫町992-1（群馬の森内）
TEL. 027(346)5522

